

第3章 商標における取組

1 商標の早期権利化ニーズに応えるための取組

(1) 商標早期審査

一定の要件の下で、出願人からの申請を受けて審査を通常に比べて早く実施する制度。

- ◆ 2021年の実績は、1-5-10図及び1-5-11図を参照。
- ◆ 2021年の早期審査の申出から一次審査通知までの期間は平均2.1か月。

商標早期審査・早期審理の概要



<https://www.jpo.go.jp/system/trademark/shinsa/soki/shkouhou.html>

(2) ファストトラック審査

対象案件について、出願から約6か月で最初の審査結果通知を行う審査運用。対象案件は機械的に抽出されるため、申請手続及び手数料は不要。

ファストトラック審査



https://www.jpo.go.jp/system/trademark/shinsa/fast/shohyo_fast.html

2 質の高い権利を設定するための取組

(1) 品質管理に関する取組

「商標審査に関する品質ポリシー」及び「商標審査の品質管理に関するマニュアル」の下、商標審査の質の維持・向上を図るための取組を実施。

- ◆ 品質保証の取組として、審査官同士の協議、管理職による決裁（通知書等のチェック）を実施。
- ◆ 品質検証の取組として、品質監査及びユーザー評価調査（1-5-12図参照）を実施。
- ◆ 品質管理に対する外部評価として、審査品質管理小委員会を開催し、2021年度の品質管理の実施体制・実施状況についての評価を受けた。

商標審査の品質管理



<https://www.jpo.go.jp/introduction/hinshitu/shinsa/shohyo/index.html>

(2) 商標審査基準等に関する取組

商標審査の的確性と予見性の向上を図るため、商標審査基準等を必要に応じて見直している。

- ◆ 産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会第30回商標審査基準ワーキンググループを開催して、新しいタイプの商標に関する商標審査基準の点検を実施した。
- ◆ 法改正や社会情勢の変化等に対応して、以下の商標審査便覧の改訂を行った。
 - ・ 弁理士法改正への対応及び国家資格に関する審査運用の明確化。
 - ・ 「旧氏併記」に係る審査運用、公的機関の標章の情報提供方法の追加等。

産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会第30回商標審査基準ワーキンググループ議事要旨



https://www.jpo.go.jp/resources/shingikai/san-gyo-kouzou/shousai/shohyo_wg/30-gijiyoushi.html

商標審査便覧の改訂について



<https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/trademark/binran-kaitei/index.html>

- ・特許庁長官による「ぶどう酒」の産地追加（山形、長野、大阪）。

(3) 先行商標調査のための基盤整備

先行商標調査において、商標法に規定する不登録事由（商標法第4条第1項第11号等）に該当する可能性のある商標を漏れなく抽出することは、審査の質の維持・向上のための重要な柱の一つであり、そのための基盤を恒常的に整備することが重要である。

- ◆2019年から試験導入中の、AI技術を利用した先行図形商標検索システム（イメージサーチツール）の検索精度向上のため、2021年11月から2022年1月に、特許庁として初の試みである機械学習コンペティションを開催し、広く一般に予測モデルの開発を募集（「AI×商標：イメージサーチコンペティション」）。上位入賞者の予測モデルは、特許庁のイメージサーチツールに搭載予定。これを商標審査において活用することで、審査の品質の向上を図る。

「AI×商標：イメージサーチコンペティション」の開催



https://www.jpo.go.jp/system/laws/sesaku/ai_action_plan/ai_action_plan-image.html

3 その他の取組

(1) 地域団体商標制度

地域ブランドをより適切に保護することにより、事業者の信用の維持を図り、競争力の強化と地域経済の活性化を目的として、2006年4月に設立。「地域の名称」と「商品（サービス）名」のみからなる商標が、特定の者の商標として全国的な知名度を獲得するに至っていない場合でも、一定の要件を満たせば、商標登録を受けることが可能。

- ◆2022年3月末時点の登録状況は、1-5-13図及び1-5-14図を参照。

地域団体商標制度



<https://www.jpo.go.jp/system/trademark/gaiyo/chidan/index.html>

(2) 令和3年度商標出願動向調査

商標の出願動向を調査し、それらの調査結果を情報発信している。

- ◆各国・地域における全体的な商標出願動向の調査として「商標マクロ調査」を実施。

意匠・商標出願動向調査



https://www.jpo.go.jp/resources/report/gidou-houkoku/isyou_syou_hyou-houkoku.html#shouhyou